

レッドリヴェールの23

全400口 | 1口出資額90,000円(税込) | 総額3,600万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



2歳女王に輝いた色褪せぬ母の殊勲、満を持して親子G1制覇に挑む

現時点における馬体の特徴と適性

当クラブに所属し、競走馬デビューを果たした母。2歳6月の新馬戦、8月のG3札幌2歳S、暮れのG1阪神ジュベナイルフィリーズと鮮やかに3連勝を飾り、文句なしで2013年最優秀2歳牝馬に選出されました。3歳緒戦のG1桜花賞では、1番人気に推されていたハープスターと歴史に残る激戦を繰り広げ、クビ差の2着に健闘。その後も、G3クイーンS2着、G1ヴィクトリアマイル4着などの実績を残し、6歳春から繁殖生活を開始しています。これまでにG3サウジアラビアロイヤルCで4着した、現役馬レーヴジーニアルらの産駒を輩出しました。父に、昨2023年まで5年連続でランキングトップ3を維持している現代の名種牡馬ロードカナロアを迎えて登場してきた本馬は、母の6番仔となる牝駒です。高く、長く、力強く、そして美しい首差しをはじめ、肩の傾斜角度が理想的な胸前、腰、尻にかけてのラインが綺麗な背中、腰角の隆起が素晴らしいトモ、伸びやかな胴、飛節の造りが良く、可動域も大きい後肢といった魅力的なパーツを持つ馬体です。パワーと柔軟性を高いレベルで兼備しており、仕上がりが早く、牝馬クラシック戦線において、母を上回る成果を収めることが十分に望めるでしょう。未来への希望に充ちた好素材が母子G1制覇に挑みます。

須貝尚介調教師コメント

母はG1を勝ち、牝馬ながらダービーにも挑戦、思い出深い一頭です。子供達3頭も預かりましたが、脚元や体質に弱さがあり、悔しい思いをしてきました。それでもまたご縁を頂いたのは光栄で、阪神JF親子制覇、母がなし得なかった桜花賞制覇を目標に頑張ります。母は6月デビュー、本馬の父ロードカナロアの代表産駒アーモンドアイやサートゥルナーリアも2歳の夏までにデビューを果たしています。本馬も早くから動けそうなイメージで、無事にその日を迎えることが大きな夢に続くはず。母はステイゴールド産駒らしく気性的にキツイところがありました。それがいい方に出たことで、阪神JFの接戦を制することができたのでしょう。本馬にも唯一無二の勝負根性を伝えて欲しいというのが願いです。母、姉妹を管理した経験の本馬に活かして結果を出したいと思います。

ロードカナロア	キングマンボ	Mr. Prospector
Lord Kanaloa	Kingmambo	Miesque
鹿 2001	King Kamehameha	*ラストタイクーン
鹿 2008	*マンファス	*ラストタイクーン
レディブラッサム	Manfath	Pilot Bird
Lady Blossom	Storm Cat	Storm Bird
鹿 1996	Storm Cat	Terlingua
*サラトガデュー	Cormorant	
Saratoga Dew	Super Luna	
*サンデーサイレンス	Halo	
Sunday Silence	Wishing Well	
Stay Gold	*ディクタス	
黒鹿 1994	Golden Sash	ダイナサッシュ
Red Revoir	Northern Dancer	
黒鹿 2011	Dixieland Band	Mississippi Mud
*ディンサード	Lord Gaylord	
Desaucered	I'm Out	*ダンシングフリー
鹿 1991		

Northern Dancer:M4×S5



管理予定調教師

須貝尚介調教師(栗東)

◆1966年6月3日生 ◆2009年開業(16年目) ◆JRA通算534勝 ◆JRA重賞49勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- ゴールドシップ:菊花賞(G1)、有馬記念(G1)
- ジャスタウェイ:ドバイデューティフリー(首G1)、天皇賞・秋(G1)
- ソダシ:桜花賞(G1)、ヴィクトリアマイル(G1)
- レッドリヴェール:阪神JF(G1)、桜花賞(G1)2着
- ドルチェモア:朝日杯FS(G1)
- ロープティサー:ジュ阪神JF(G1)
- アドマイヤリード:ヴィクトリアマイル(G1)
- ショウナンナデシコ:かしわ記念(Jpn1)
- ステラヴェローチェ:神戸新聞杯(G2)、日本ダービー(G1)3着
- アスカリチャン:アルゼンチン共和国杯(G2)



ファミリー(母系)

母の父 **ステイゴールド**は白老産、中央・UAE・香港7勝、香港ヴァーズ-G1。主な産駒:オルフェーヴル(年度代表馬、三冠)、ゴールドシップ(皐月賞-G1)。【BMS:主な産駒】アランパローズ(全日本2歳優駿-JPN1)、ライオンボス(アイビスサマーダッシュ-G3)、クリスマス(函館2歳S-G3)、ブルーサン(雲取賞-Jpn3)、キャプテンシー(ジュニアC-L)、ショウナンマグマ(ディセンバーS-L)

母 **レッドリヴェール**(11ステイゴールド)最優秀2歳牝馬、3勝、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1(芝1600m)、札幌2歳S-G3(芝1800m)、桜花賞-G12着、クイーンS-G32着、同4着、ヴィクトリアマイル-G14着。産駒:レッドアウトール(19牡青スクリーンヒーロー)入着、兵庫公2勝、⑧レーヴジーニアル(21牡鹿モーリス)1勝、サウジアラビアロイヤルC-G34着、⑧

祖母 *ディンサード Desaucered(91Dixieland Band)米国産、北米2勝。産駒

ピタゴラスコンマ(牡ジャングルポケット)1勝、いちょうS-L2着
*サードニックス(牡Candy Stripes)3勝、ベンジャミンS-OP、キャピタルS-OP2着、ジュニアC-OP2着、ディセンバーS-OP3着
サンクスアロット(牝*サンデーサイレンス)3勝、西部日刊スポーツ杯。産駒

プレスアロット(牡キングカメハメハ)5勝、北総S、障1勝
バルディエス(騎エインフラッシュ)2勝
レッドアーサー(騎*キングズベスト)1勝
*アグネスデキシイ(牡*サザンヘイロー)2勝、プラタナス賞
ゴーインGoIn(牝Conquistador Cielo)北米3勝
レッドヴェルサス(牡スウィフトカレント)2勝、高知公5勝
ロットオブカクテル(騎タニギムレット)2勝

曾祖母 **アイムアウト** I'm Out(84Lord Gaylord)北米7勝、Margate H、Pageant S2着、Miss Preakness S2着、Gladiola S2着、ウェイグランシーH-G34着。産駒

リルス Rills:北米4勝、Contrary Rose S-L、Half Moon S-L2着、セイフリーケプトS-G33着、Urbane S3着、インタポローH-G34着
ストームバーディー Storm Birdie:不出走。**ストーミーアデュー** Stormy Adieu (Golden State Juvenile Fillies S3着)の母

配合診断

父、母ともにマイルの最高峰で輝いた実績、素直にスピードが倍増し個性が活きる配合の妙

母レッドリヴェールは阪神ジュベナイルフィリーズ(G1)で名牝ハープスターに競り勝ち、最優秀2歳牝馬に選出されました。その後も桜花賞(G1)2着、ヴィクトリアマイル(G1)4着と、芝のマイルG1で健闘しました。2代母ディンサードからはサードニックス、プレスアロット、サンクスアロットといった活躍馬が出ています。父ロードカナロアはアーモンドアイ、サートゥルナーリア、ダノンスマッシュ、パンサラッサ、ペラジオオペラなどを輩出。昨年の総合種牡馬ランキングはドウラメンテに次ぐ2位でした。いまのところレッドリヴェールの仔は、前進気勢が強いマイラータイプが多いので、ロードカナロアのような素直にスピードを活かせる種牡馬のほうが好結果につながる可能性が高いでしょう。父母はいずれも芝マイルG1勝ち馬。本馬はそうした特長を受け継ぐはず。です。